

地域の未来を創る女性たち

～課題先進地 東北被災地が変わる～

2019年3月13日（水）18:30-20:30
港区立男女平等参画センター リーブラ

〒105-0023 東京都港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦

東北被災地は、待ったなしに地域再生を迫られる現場であり、その再生の原動力となる地域コミュニティづくりに欠かせないのは女性たちの力です。

本フォーラムでは、被災地で地域の担い手となり奔走する女性リーダーの皆様をお迎えし、実体験を通じて、地域コミュニティや地域の人々がどのように変わってきたのかを語って頂きます。

同時にあい基金では、そうした取り組みを持続的に応援する新しい仕組みとして、日本初の寄付者参加型のラーニングジャーニーを実現する寄付サークル“I Partners(あいパートナーズ)”の創設を宣言します。



モデレーター
河口真理子
株式会社大和総研



パネリスト
石本めぐみ
NPO法人ウィメンズアイ



パネリスト
引地恵
株式会社WATALIS



パネリスト
藤村さやか
株式会社インディゴ
気仙沼



パネリスト
八木純子
一般社団法人
コミュニティスペースうみねこ

<ご参加申し込み（定員40名）>

<http://urx3.nu/QhQx> （登録フォームにアクセスします）

または下記までお電話、電子メールでお申込みください。（パブリックリソース財団 担当：黒木）



◆ パネルディスカッション 登壇者（予定）

※予告なく登壇者が変更になる可能性があります。



河口 真理子（かわぐち まりこ）

（株式会社 大和総研 調査本部研究主幹）

一橋大学大学院修士課程修了（環境経済）。大和証券入社後、94年に大和総研転籍。2018年12月より大和総研調査本部研究主幹。担当分野はCSR・ESG投資、エンカル消費などサステナビリティ全般。アナリスト協会検定会員、早稲田大学非常勤講師、国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事、NPO法人・日本サステナブル投資フォーラム共同代表理事、環境省中央環境審議会臨時委員（2018～）東京都キャップ&トレード委員会委員他。著書「ソーシャルファイナンスの教科書」生産性出版、など。



石本 めぐみ（いしもと めぐみ）

特定非営利活動法人 ウィメンズアイ 代表理事

和歌山県出身。東京大学大学院「人間の安全保障」修士。博士課程在学中。外資系金融会社で10年間の役員秘書を経て東日本大震災後に退職。2011年4月に災害ボランティアとして石巻へ。5月から支援団体の女性支援チームリーダーとして避難所や仮設住宅の支援に携わる。2011年6月に女性支援団体を設立。2013年6月に法人化し代表理事に就任。被災地の女性が直面する課題に地元女性と取り組む。東北の次世代を担う女性リーダー研修に注力。



引地 恵（ひきち めぐみ）

株式会社 WATALIS 代表取締役

宮城県亘理町生まれ。宮城教育大学大学院卒業。大日本印刷株式会社勤務を経て亘理町職員となり、社会教育主事・学芸員として地域づくりや民俗調査に関わる。平成25年4月宮城県亘理町に一般社団法人WATALISを設立。代表理事となる。平成27年5月に株式会社WATALISを設立し、代表取締役となる。亘理町史民俗篇調査・執筆者として現在も活動中。



藤村 さやか（ふじむら さやか）

株式会社 インディゴ気仙沼 代表取締役

米シガン州生まれ。28歳で(株)食レコを立ち上げ、代表取締役として6年間、食イベント・ツアーの企画運営に従事。東日本大震災後、結婚を経て、津波被害のあった宮城県気仙沼市に移住。出産後、働く場所に困ったのを機に、「どのライフステージの女性も取りこぼさない」と、同じ境遇の女性と染色工房を立ち上げる。100%天然インディゴによる染色およびオリジナル商品の製造販売を行うほか、新規事業として世界的にも希少な染料植物パステルに日本で初めて着手し、ファッション業界から注目を浴びる。



八木 純子（やぎ じゅんこ）

一般社団法人 コミュニティスペース うみねこ 代表

宮城県女川町に生まれ育つ。保育士として石巻市で20年働きその後学習塾を主宰し2015年3月まで続ける。「同じ時間を過ごすなら楽しい時間を！」「わくわくするような活動」をモットーに生活している。ドライブやスポーツが好き三人の息子たちはそれぞれが独立し現在は夫との二人暮らし。

◆ 「あい基金」とは

あい基金は、2015年12月にパブリックリソース財団内に創設された“日本初の女性のための草の根基金”です。女性たちが中心となって、立場を越えて力を合わせ、寄付やボランティアを通じて、女性にまつわる課題に取り組む活動はがくみ、応援するための基金です。女性がいきいきと働く生業づくりや女性の潜在的な力を発揮できる取り組みを応援することで、地域社会の課題解決と地域の活性を目指します。